



公益財団法人SAJ

SAJ Farm 通信

vol.55
2015年 2月号

公益財団法人
School Aid Japan

〒144-0043

東京都大田区羽田 1-1-3

TEL: 03-5737-2773

FAX: 03-5737-2793

<http://www.schoolaidjapan.or.jp>

sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

農場の作物について

2015年も2ヶ月が終わろうとしています。カンボジアは今、乾季の真只中。ぐんぐん気温も上がってきています。ただ、昨年と違い今年は1回だけですが雨が降りました。雨が降ると灌水作業を1回休める為、作業の軽減と燃料代の削減に繋がります。まさしく恵みの雨と言うところでしょうか。

先月号では2015年の取り組みについて説明させていただきましたので、今月号では取り組んでいる作物の状況について説明します。

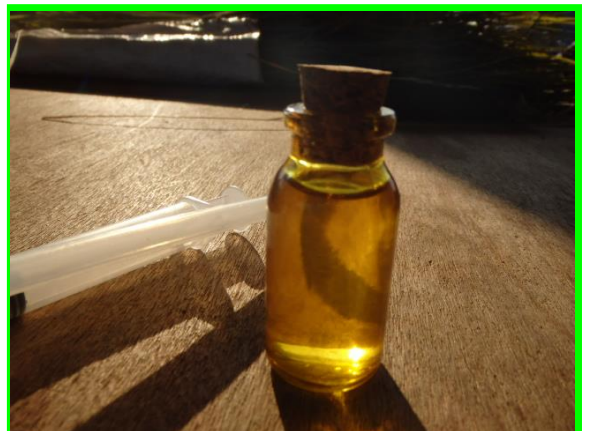
① レモングラスの状況

先月号でレモングラスの精油を取って販売していくとお話しましたが、継続してお茶用のレモングラスも生産・販売します。3月末までに600kgが生産目標です。乾季の為、よく出来る畑を選んで灌水を行いながら収穫・調製を行っています。2月末時点での生産量は300kg。スタッフの皆と目標を共有する為にもホワイトボードに今何kg終わっているか書くようにしました。残り1ヶ月ですが幸い灌水を行っているレモングラスの状態は良いので、皆で協力すれば達成できそうです。

精油の状況ですが、1月の末から蒸留して精油を抽出する試験を数回行いました。今は出来上がったサンプルを日本に送り、成分の分析を行っているところです。良い結果が出て、生産に弾みがつけばと思います。ただ、レモングラスの精油は生の葉1kgから1ccほどしか取ることができません。今、手元にある蒸留器は生の葉が10kg入る大きさのため1日に取れる精油は頑張っても20~50ccぐらいです。1L単位での生産を考えると相当な回数蒸留を行う必要があります。本格的な生産に入る為には設備が必要です。カンボジアの田舎では個人で焼酎を作っているため、市場でも時々蒸留器を見かけます。近くの板金屋でも焼酎用の蒸留器を製作・販売していたので、先日プノンペン事務所に協力してもらいそこを訪ねました。現場での改造は必要でしょうが蒸留器を作れそうな気がしています。



収穫後、1ヶ月養生したレモングラス



レモングラス精油サンプル

② 野菜について

オクラ: 2kg ぐらいを週 2 回 プノンペンへ自分たちで運んで出荷しています。業者の方からは 20kg まで受け入れられると伺っているのと、20kg 出荷物があれば運送業者に運搬をお願い出来るのですが、SAJ Farm だけで用意するのは難しい状況です。そのため、講習会のツールとして活用しています。講習会で農家の方に栽培方法を伝えながら、出来上がった作物はプノンペンの業者が買ってくれますと呼びかけています。配布用の種を準備しましたが、参加者のうち何名かは興味を持ってくれたのか種を持ち帰ってくれました。ただ、乾季の間は栽培が難しい為、雨季が始まったら植えるということなので、成果が出るのは 7 月以降になりそうです。

レタス: 何か葉物の野菜が作ればと考え、12 月に知り合いの方の紹介でレタスの農家さんに視察に行き、試験的に栽培してみることにしました。12 月末に種を播いたのでそろそろ収穫時期のはずですが、発芽したのは播いた半分程度の上、そろいも良くない為出荷にはいたらないようです。発芽がそろわなかった一番の原因は、レタスの種が小さいことにあります。レタスの種はゴマと同じぐらいの大きさで軽い為、風が吹いたら飛んでしまいます。また、土が荒いとその隙間に落ち込んでしまって芽が出ず、浅く蒔きすぎると種が弱い為乾いて死んでしまいます。日本ですとそれらの欠点を改善する為、種を保湿剤等でコーティングして大きくしたものが販売されていますが、カンボジアで手に入るのは裸のままの種です。SAJ Farm を開設して 5 年が経過し、土も最初に比べれば大分良くなってきましたが、レタスのような繊細な野菜を作るにはまだいたっていないようです。

ミニトマト: レタスとは反対に順調に収穫を開始したのがハウス内のミニトマトです。去年は外で栽培していましたが、今年はハウスの屋根に光を遮るシートを張って中の温度を下げ、周りにレモングラスの枯葉を敷いて水分を保つようにしています。外で作ったときよりもストレスが少ないからか皮も以前より柔らかく、甘みの強いものが出来ました。プノンペンの業者の方からも甘くて美味しいと好評のため、作付けを増やす予定です。



講習会で地元の方とオクラ播種



種を播いて 2 ヶ月たったレタス。
あまり大きくなっていません。



収穫待ちのミニトマト

編集後記

3 月中にお茶用のレモングラスを 600kg 用意できたらスタッフと一緒にプノンペンへ行こうと約束しています。カンボジアでは学校で歴史の勉強をしないらしく、スタッフは一部を除いてポルポトを知りません。そのため今回はトゥールスレイ博物館に行く予定です。見学を通じて歴史を考えるきっかけになればと思います。

上井